



# 幸樹

こう じゅ

## 第 65 号

2020 年 8 月 1 日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



**絵 井上 忠司** 愛知県生れ。文化学院デザイン科卒業後、グラフィックデザインの世界へ。食品関係・洗剤関係の仕事を経てパッケージのアートディレクター（AD）になる。リタイア後に趣味で始めたバードウォッチングの魅力に夢中になり、10年間鳥の絵を描いてきました。さんしょうのご利用者でした。

## 新しい活力で！

ようやく梅雨明けの見通しとなり、暑い夏がやってきます。感染症・熱中症などに気をつけて健やかな夏をお過ごしください。



幸樹会では、今年に入り、新入職員が続々と入職しています。中でも今までいなかったリハビリテーション職が入職し、「良くするケア」をめざす幸樹会のケアに新しい支援能力と活力が生まれています。

リハビリテーション（Rehabilitation）とは、再び（re）、人間らしく生きる・権利を回復する（habilis）ことを意味します。作業療法士・理学療法士等は、医師の指示のもとで、リハビリテーションを追求する専

門職です。障害やできないことばかりに目を向けるのではなく、残存能力や潜在的能力をひきだし、個人と個性をふまえた「生活」「参加」の目標の実現をめざして支援します。そして、患者・利用者中心のケアチームで、重要な役割を果たします。現在、作業療法士2名、理学療法士1名が在職し、10月までに更に作業療法士と理学療法士が1名ずつ入職する予定です。薬剤師・看護師・介護職員の入職も続いています。新たなメンバーが加わり、大きな相乗効果が生まれるよう、全職員が新鮮な気持ちで仕事に取り組んでいます。

コロナ危機の進行で、医療機関・介護事業所は厳しい業務と経営状況に直面しています。皆さまとの結びつきの力を強め、しっかりと歩みたいと思います。

2020 年 8 月 幸樹会代表理事 中野三代子

# リハチームが活動開始

1 面の中野三代子  
代表理事のあいさつ  
にあるように、幸樹  
会でリハチームが活  
動を開始、自宅や看  
多機さんしょうでの  
リハビリテーション  
が本格的に行われ、  
利用者に喜ばれてい  
ます。職員全体のケ  
ア技術の向上にも貢  
献しています。



左から周藤俊彦作業療法士、三上真吾作業療法士、豊永誠容理学療法士

2020 年 1 月より幸樹会でもリハビリテーションのサービスが開始されました。当初は作業療法士 1 名という人員体制でしたが、6 月より作業療法士 1 名、7 月より理学療法士が 1 名加わり、現在 3 名という体制となりました。

理学療法士、作業療法士という名前を知らない方も多いと思います。理学療法士、作業療法士とは、少し専門の違いがありますが、どちらもリハビリテーションの専門職です。

理学療法とは「身体に障害のある者に対し、主としてその基本的動作能力の回復を図るため、治療体操その他運動を行わせ、及び電気刺激、マッサージ、温熱その他の物理的手段を加える」こと。作業療法とは「人々の健康と幸福を促進するために、医療、保健、福祉、教育、職業などの領域で行われる、作業に焦点を当てた治療、指導、援助である。作業とは、対象となる人々にとって目的や価値を持つ生活行為を指す」と定義されています。

リハビリテーションというと、怪我をしたときや病気の回復後に運動や機能訓練を行うものというイメージが強いと思いますが、実際はもっと広い意味を持ち、地域社会において自立した満足のいく生活を送れるように支援する役割が、我々リハビリテーション職員の役目であると思っています。

体が不自由なく動けば良いという考えではなく、実際の利用者の皆さんとの関りや支援は、体を動かす体操や運動等の機能訓練に加え、生活のしづらさを解消するための生活に密着した動作練習、諦めていた趣味活動をもう一度行うための工夫や練習、自宅内の手すりや福祉用具等をご提案する環境調整、社会参加の手助け等もリハビリの一環として行っています。

さんしょうで風船バレー



職員向けの実技学習会

リハビリテーション部門スタッフ一同、体の動きを良くすることだけにこだわらず、利用者の方々、ご家族が安心した生活、社会的にも満足がいく生活を送るよう、日々考えながら関わらせていただいています。利用者の皆さんに喜んでいただき、関係者の皆さんには、「作業療法士・理学療法士の加入で、幸樹会の在宅ケアがより一層前進しますね」などの期待の言葉もいただいています。今後ともよろしくお願いいたします。

また、幸樹会での訪問リハビリテーションは健康保険、介護保険適用となっています。疾病等により必要な手続きや適用される保険制度が異なるため、利用の希望がある方は気軽にご相談下さい。

(リハビリテーション部門主任・周藤俊彦)

# 多職種による包括的なケアが見事！

看多機さんしょう  
の見学研修で

虎の門病院研修医・あおぞら診療所在宅医療研修  
初期研修医2年 西川 文

在宅医療はある程度理解してきたつもりでしたが、実際に看護小規模多機能型居宅介護「さんしょう」を見学させていただき、どのような人が、どんな場所で、どんな風に過ごしているのかを間近で観察することが出来て、非常に勉強になりました。今までは「施設」と言うと特別養護老人ホームのイメージしかありませんでしたから。

大塚所長より詳細に説明して頂き、更に午後の時間を「さんしょう」で過ごす事によって、看護小規模多機能型居宅介護とは、自宅での治療だけでは調整困難なものの、入院するほどではない患者さんの「架け橋」のような存在であることを実感しました。例を挙げると、自宅で食事療法が上手いかず入退院を繰り返す心不全・糖尿病（腎不全）の患者さんや、帰宅への願望が強いものの独居かつ転倒リスクの高い運動・感覚障害のある患者さんなど、自宅で医学的なアプローチをすることは困難かつ非常にリスクを伴う場合などです。「さんしょう」では、看護師や作業療法士、介護士、栄養士、歯科衛生士、ケアマネジャー、薬剤師などといった多職種の方々が一体となり、通い/宿泊&訪問による包括的なアプローチで、病態の是正・改善を実現しており、実に見事だなと感心致しました。

個人的には、「さんしょう」で加藤介護福祉士さんと午後に行った簡単な体操はリハビリの要素はもちろんのこと、患者さんの顔もいきいきしている様に感じたので、何時間かに一度テレビとYOU-TUBEを繋げて、勝手に運動してもらうことは精神的・肉体的に非常に効果的ではないかと感じました。また、1時間程度、利用者の皆さんと共に椅子に座ってみたのですが、「実に暇だ…」と感じました。私の様な若輩者が言うのもおかしいですが、認知機能のみが低下した人など、手先がある程度以上の自由が利く方々に対しては、さんしょうで過ごす時間を利用して、シール貼りや袋詰めなどの簡単な内職（ボランティア）を通して労働（社会貢献）することは、生き甲斐に繋がるのではないかな、と感じました。

将来は外科医の道へ進もうと考えているのですが、術後や化学療法後、終末期の患者さんの退院後の生活を見通すことが出来る医師になれるよう精進したいと思います。

大変貴重なお時間をありがとうございました。

## 新入職員紹介

### 看護師・福崎 雪枝

福岡出身で、九州がんセンターの病棟で勤めた後、千葉県に来ました。保育園の看護師・特別養護老人ホーム・クリニック外来・ディサービスなどを経て、今回、あんず訪問看護ステーションで看護師として今までと違った環境で踏み出すことにしました。今まで見てきたことや体験してきたことを全て生かせたらという思いです。患者さん・利用者さんやご家族とよいコミュニケーションをとり、信頼関係を築いていきたいです。



### 介護福祉士・宮田 敬子



高校福祉科を卒業してから、老人保健施設など主に施設内で働いてきました。さんしょうの所属になり通いの送迎や訪問など初めて経験することが多く、勉強の日々を送っています。自宅の生活支援には何が必要なのか見極める事が大切だと思います。困っている事や問題点はないか日々アンテナを立てながらケアしていかなければなりません。皆さんに早く顔と名前を知って頂き困った時に相談してもらえそうな職員になりたいです。

### 薬剤師・西川 義人

幸樹会のような他職種が在籍している職場は、初めての経験です。からたち薬局には、他の事業所の利用者が薬をもらいに来ることもあるため、他職種と情報共有する連携が大切だと思います。患者さんのライフスタイルを理解することで、薬物治療の効果をより改善する可能性もあるので、情報交換をして服薬指導に役立てていきたいです。



また、近隣住民の方が気軽に薬局に立ち寄って健康相談などしてもらえそうな場所にできるよう他の職員と協力したいと思っています。

### 理学療法士・豊永 誠容（すいよん）



これまで、病院・介護老人保健施設・訪問看護ステーションなど、主に在宅に沿った現場で働いてきました。私の仕事のモットーは、「年をとればとるほど幸せになる」です。“もう年だからダメだ。何もできない”と思うのではなく、今その時を、本人・家族の皆様が幸せと感じられるように、全力で支援していきたいと考えています。



## デンマーク便り...②⑦

ラスムッセン 京子

7月に入って夏休みになったデンマークは、都市部から国内の島への交通費が片道無料になるという政府の観光業への経済援助により、地方の観光地が何時よりも賑わっています。

昨日(7/25)の新型コロナウイルス感染者は46人ですが、ここ2カ月くらい1週間平均で200名位の感染者数で推移しています。若い人々の感染者が中心で、死亡者は過去5週間、1週間の死亡者は平均3名です。重症者も3名くらいです。何となく気分的にはひと段落したような感じです。結局、あんなに準備を万全に整えていた割にはデンマークの場合、第一波で感染者が急激に増加しなかったため、医療崩壊も無く、その後は穏やかな日常生活が戻ってきた感じです。

## ひと段落に見えるが...

EU等国際会議などに参加しているデンマーク人でマスクを着用している政治家を除けば、国内では町ゆく人は誰もマスクを着用していません。

私は先日、1歳半になった孫を連れて、やっと再開された動物園に行ってきました。長男が引っ越しした日で朝の9時から午後5時迄お弁当・おやつ持参で行ってきました。子供連れや老人・若い人など皆休暇を楽しんでおり、動物園はかなり混



んでいました。子供達も元気に遊び場や遊具で遊んでいました。兎や山羊と一緒に柵の中は子供達の人気が高いのですが、人数制限がある交代制で20分だけ遊ぶことができます。皆交代しながら楽しんでいました。動物園でも入場者数制限以外には特別な制限はありません。やっぱりマスクを着用している人は見当たりません。でも入り口や出口には消毒液と手を洗える設備が新しく設置してありました。

世界的には感染者が増加していますが、後から感染が広がった地域で感染者が急増している状況で、実際には未だ第一波ではないでしょうか。

デンマークに第二波が来るのは、今年の秋に始まって来年の冬から春にかけてでしょう。

## 子つばめ、育っています！

巣が壊され卵が落ちていたので、今年



は子つばめが見られないかとあきらめていました。ですが、巣から5羽の子つばめさん達が顔を出しているのを見てびっくり！お母さんつばめ、再び頑張ってくれたのねという思いと、巣から顔を出すたくさんの子つばめさん達の愛らしさに嬉しい気持ちでいっぱいです。

最初は小さな声で鳴いていましたが、日を追うごとに声も大きくなり、体も大きくなり巣の中がいっぱいになってきました。親つばめがえさを持ってくると、我先にと口を開けているのですが、すでに巣からはみ出そうになっています。先日、1羽が巣から落ちていたところを職員がを見つけ、そっと巣に戻してくれ、さらに他の職員がセカンドハウスを設置してくれました(写真)。まだ少し時間がかかりそうですが、無事に巣立ってくれることを願っています。(櫻井美恵)

### 八柱学習会

●前回報告7月17日(金)、助言者：武井幸穂氏  
「聴くこと(傾聴)について」報告・中野夏希

参加者19名。報告者感想「聴く力(傾聴)について」という内容で発表させていただきましたが、専門職が大半を占める学習会で、まさに「釈迦に説法」といったところだったように感じました(笑)。どんな人であっても話を聴いてもらうことは無条件に自分を受け入れてもらう第一歩であり、話すことはとても難しく、だからこそ『聴く姿勢』というのとはとても意味のあることであると私は思っています。話し手の感情にかぎりなく自分の感情を近づけ、同情ではなく共感をする。実際に、参加者の中には100%自分のはなしを聴いてもらえて救われた経験があると教えてくださった方もいました。コミュニケーションの導入であり最終的な目標でもある『傾聴』というスキルを今一度考えていただく機会になっていれば幸いです」

▼次回学習会予定(「定例日：毎月第3金曜日」)  
8月21日(金)18:30～、あつまーれ幸樹  
「リハビリテーションについて」《参加自由》

今月の屋上太陽光発電量は、

1,178KWh



幸樹会館電力使用量3964KWh 自給率29.72%

職員募集！非営利・働きがいある職場  
看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり  
問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550